

速度取締り指針

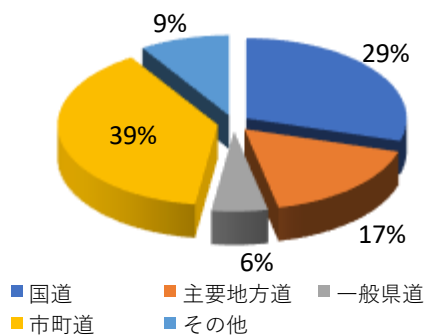
速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
新4号国道	7:00～19:00	下野市内～上三川町地内	法定(60キロ)
国道352号	7:00～19:00	上三川町川中子地内	指定50キロ
主要地方道 栃木二宮線	7:00～19:00	下野市柴・川中子地内	指定50キロ

※ 重点以外の路線、場所、時間帯であっても、取締りを実施します。

管内における交通事故実態

人身事故発生率(令和5年下半期)



- ▼ 人身事故の半数(約52%)が国道・主要地方道・県道の幹線道路で発生している。
- ▼ 路線別では新4号国道(約21%)、国道352号(約8%)、主要地方道羽生田上蒲生線(約8%)における人身事故の発生が多い。
- ▼ 下半期、死亡事故の発生はなかったが、全体の事故の約18%が重傷事故で、重傷事故の約50%が市道上で発生している。

～令和5年下半期に管内で発生した人身事故の特徴～

- 事故形態は、追突(約37%)が最も多く、次いで出会い頭衝突(約29%)であり、追突と出会い頭衝突で、全体の約66%を占める。
- 高齢者が当事者(被害のほか加害も含む)となる事故が全体の事故の約44%を占め、高齢者が当事者となる事故の約26%が重傷事故となっている。
- 曜日は火曜と金曜(併せて約42%)の発生が多く、時間帯は午後(約24%)と薄暮時間帯(約28%)の発生が多い。

その他の交通指導取締り要点

- 子どもの安全を確保するため、登下校時間帯のスクールゾーン等における取締り(速度違反・通行禁止違反・横断歩行者妨害違反等)を実施する。
- 高齢者の自転車事故が目立つため、自転車利用の高齢者に対する交通ルール遵守の指導を重点的に行うとともに、年代を問わず悪質な自転車違反者の取締りを実施する。
- 新4号国道は、通行車両の実勢速度が高く、事故も多発しているため、定置式速度取締りのほか白バイやパトカーによる各種取締りを強化し、ドライバーに緊張感を与える。
- 新4号国道等における騒音車両や暴走車両、駐車違反車両に対する取締りを実施する。